

結城南中学校区小学校再編について

市議会への説明後の経過状況について。

教育部長 7年9月議会
で、地域住民等2542人、保護者等1032人の署名を添えた要望書が提出され、体育館を削除した補正予算を上程したが、当該部分を削除する修正案が可決された。

統合小学校の建設、反対議決に対する市民からの意見について。

教育部長 各地区の集會施設で開催した意見交換会では、将来を見据えた投資として小学校建設を推進するべきである等、建設を推進する意見が多数あった。

南中学校区5小学校の存続と運営に関して、今後、想定される問題点は。

教育部長 人間関係の固定化等、様々な問題が生じる可能性が大きくなり、集団生活の基本である社会性、協調性等を身につけることが難しくなるのではと考えている。

統合しない場合の財政に関する課題について。

教育部長 施設の長寿命化工事等が必要となり、概算費用は合計36億4500万円と試算している。

財政への課題について。

企画財務部長 新設校建設に取り組んだ場合、増加する公債費が課題と認識しているが、財政シミュレーションは都度行なっており、健全化判断比率は国基準を上回らないと判断している。

このような中で新設校が必要な理由を伺います。

市長 これから生きる子供たちは、予測するこ

とが困難な社会の中で社会的・職業的に自立した人間として、高い志と意欲を持って、膨大な情報の中から何が重要かを主体的に判断、選択し、その解決を目指して他者と協力しながら新たな価値を生み出していく能力が求められている。

そのため、子供たちに最適な教育環境をつくる必要があると考えている。



切磋琢磨し生きる力を学ぶ環境を！

子どもたちが切磋琢磨できる環境で逞しく育てましょう



大橋 康則
(おおはし やすのり)

録画映像
はこちら

